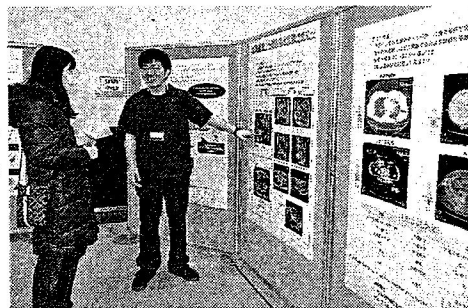


子宮頸がん検診 イベントで啓発

イオンモール甲府昭和

山梨大医学部産婦人科学教室は4日、イオンモール甲府昭和で、子宮頸がんの症状や検診施設などを紹介する検診啓発イベントを開いた。

子宮頸がん検診の受診者を増やし、早期発見につなげてもらおうと企画。「子宮がん検診に行こう!」と題し、子宮頸がんがウイルス感染による病気であることやMRI(磁気共鳴画像装置)検査で撮影したがんの画像などをパネルで紹介した。写真。顕微鏡をのぞいて、正常な細胞とがん細胞の違いを見分けるコ



ーナーもあった。
同大の平田修司教授は「受診率向上を図るための活動を継続していきたい」と話していた。